

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
《 第1回キャビネット会議次第 》

日時 2022年7月30日(土) 15:30~17:30

場所 ホテル函館ロイヤルシーサイド 2F

司会 キャビネット運営委員 L 高田 真樹

記録 キャビネット運営副委員長 L 荒木 明美

キャビネット運営委員 L 嘉堂 卓也

- | | | |
|---|-------------------------|----------|
| 1 開会ゴング | ライオンズクラブ国際協会331-C地区ガバナー | L 馬場 哲也 |
| 2 国旗敬礼 | | |
| 3 黙祷 | | |
| 4 出席者紹介 | 運営委員長 | L 高瀬 孝太郎 |
| 5 地区ガバナー挨拶・基本方針説明 | 地区ガバナー | L 馬場 哲也 |
| 6 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶 | 前地区ガバナー・名誉顧問会議長 | L 須藤 敏幸 |
| 7 長期計画リサーチ委員会報告 | 長期計画リサーチ委員長 | L 中村 全博 |
| 8 審議事項 | 地区ガバナー | L 馬場 哲也 |
| キャビネット幹事・会計の担保について | | |
| 地区会計監査の委嘱について | | |
| キャビネット予算(案)について | | |
| 今年度クラブ拠出金について | | |
| 函館キャビネット取引銀行・事務局について | | |
| 地区キャビネット旅費規程(案)について | | |
| 慶弔規程(案)について | | |
| ガバナー公式訪問日程予定表 / クラブ三役・第一副会長・事務局員研修会について | | |
| クラブ提出議案について | | |
| その他 | | |
| 9 報告・確認事項 | キャビネット幹事 | L 吉田 寛 |
| 10 活動方針説明・報告 | | |
| ・ GMT | 地区 GMT コーディネーター | L 奥山 幸一 |
| ・ GLT | 地区 GLT コーディネーター | L 松浦 則雄 |
| ・ GST | 地区 GST コーディネーター | L 玉井 大輔 |
| ・ FWT | 地区 FWT コーディネーター | L 荒川 祥子 |
| ・ LCIF コーディネーター | 地区 LCIF 副 コーディネーター | L 石岡 憲義 |

11 ゾーンチェアパーソン活動方針・報告

第1R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 前側 進
第2R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 山埜 武
第2R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 小川 哲司
第3R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 庄司 典弘
第3R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 大島 秀雄
第4R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 鏡谷 朝詩
第4R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 三品 孝浩
第5R第1Z	ゾーンチェアパーソン	L 橋本 正美
第5R第2Z	ゾーンチェアパーソン	L 鈴木 秀作

12 各委員会活動方針・報告

地区国際大会国際関係委員会	L 吉田 功
ライオンズエスト・YCE・薬物乱用防止委員会	L 末永 玲子
LCIF委員会 エクステンション委員会	L 佐藤 洋
会則委員会 アラート委員会	L 作並 真一
ECHO IT委員会	L 松本 衛
次世代リーダー研修委員会 環境保全・社会福祉	L 堀野 明
視力障害・糖尿病委員会 検眼献血委員会	L 佐々木 亮
キャビネット運営委員会	L 高瀬 孝太郎

15 質疑応答

16 閉会ゴング

地区ガバナー L 馬場 哲也

懇親会 18:00~19:30

挨拶	地区ガバナー	L 馬場 哲也
ウィサーブ	第1副地区ガバナー	L 渡部 義男
ローア	第2副地区ガバナー	L 齋藤 尚仁

2022-2023年度
第1回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
地区ガバナー GATファシリテーター 地区LCIFコーディネーター	L 馬場 哲也	函館東LC	○	
第一副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会 副委員長 地区GMAチームリーダー	L 渡部 義男	苫小牧中央LC	○	
第二副地区ガバナー 長期計画リサーチ委員会 副委員長 地区GMAチームリーダー	L 齋藤 尚仁	函館北斗LC	○	
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L 須藤 敏幸	伊達LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員長	L 中村 全博	小樽LC	○	
地区チーフコーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 後藤 忍	函館グリーンLC	○	
地区GMTコーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 奥山 幸一	函館みなとLC	○	
地区GLTコーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 松浦 則雄	函館北斗LC	○	
地区LCIF副コーディネーター 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 石岡 憲義	函館臥牛LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 北島 孝雄	木古内・知内LC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 本所 光男	室蘭東LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 佐々木忠康	小樽LC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 高橋 和雄	苫小牧LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 中嶋 辛	室蘭北斗LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 茂尾 実	黒松内LC	○	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 小玉 誠	苫小牧白鳥LC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 田中 稔	苫小牧中央LC	×	
地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員	L 荒川 隆志	室蘭東LC	×	
地区FWTコーディネーター	L 荒川 祥子	倶知安LC	○	
地区キャビネット幹事 地区GMAチームサポーター	L 吉田 寛	函館東LC	○	
地区キャビネット会計 地区GSTコーディネーター 地区GMAチームサポーター	L 玉井 大輔	函館東LC	○	
地区会計監査	L 生田 豊	函館海峡LC	○	
地区会計監査	L 明石 章彦	函館中央LC	○	

2022-2023年度
第1回キャビネット会議出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
第1R第1Zゾーンチェアパーソン	L 前側 進	北檜山LC	○	
第2R第1Zゾーンチェアパーソン	L 山埜 武	小樽LC	○	
第2R第2Zゾーンチェアパーソン	L 小川 哲司	小樽うしおLC	○	
第3R第1Zゾーンチェアパーソン	L 庄司 典弘	室蘭LC	○	
第3R第2Zゾーンチェアパーソン	L 大島 秀雄	登別中央LC	○	
第4R第1Zゾーンチェアパーソン	L 鏡谷 朝詩	上磯LC	○	
第4R第2Zゾーンチェアパーソン	L 三品 孝浩	函館みなとLC	○	
第5R第1Zゾーンチェアパーソン	L 橋本 正美	新冠LC	○	
第5R第2Zゾーンチェアパーソン	L 鈴木 秀作	苫小牧白鳥LC	○	
第1R第2Z ゾーン委員	L 伊関 寿之	北檜山LC	○	
第2R第1Z ゾーン委員	L 熊澤 龍一郎	小樽LC	○	
第2R第2Z ゾーン委員	L 木村 嘉広	小樽うしおLC	○	
第3R第1Z ゾーン委員	L 遠藤 勝也	室蘭LC	○	
第3R第2Z ゾーン委員	L 和泉 薫	登別中央LC	○	
第4R第1Z ゾーン委員	L 渡辺 晃男	上磯LC	○	
第4R第2Z ゾーン委員	L 作並 真一	函館みなとLC	○	
第5R第1Z ゾーン委員	L 田外 清	新冠LC	○	
第5R第2Z ゾーン委員	L 佐藤 聖	苫小牧白鳥LC	○	

2022-2023年度
第1回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
地区大会・国際大会委員会 委員長	L 吉田 功	函館東LC	○	
ライオンズクエスト・YCE ・薬物乱用防止委員会 委員長	L 末永 玲子	函館グリーンLC	○	
LCIF・エクステンション委員会 委員長	L 佐藤 洋	函館臥牛LC	×	
会則・アラート委員会 委員長	L 作並 真一	函館みなとLC	○	
ECHO・IT委員会 委員長	L 松本 衛	函館元町LC	×	
次世代リーダー研究委員会・環境保全 ・社会福祉委員会 委員長	L 堀野 明	函館中央LC	○	
視力障害・糖尿病・献眼献血委員会 委員長	L 佐々木 亮	上磯LC	○	
キャビネット運営委員会 委員長	L 高瀬 孝太郎	函館東LC	○	
地区大会・国際大会委員会 事務局長	L 富山 信行	函館東LC	○	
ライオンズクエスト・YCE ・薬物乱用防止委員会 副委員長	L 青山 和晴	伊達LC	○	
ECHO・IT委員会 副委員長	L 吉居 大輔	伊達LC	○	
キャビネット運営委員会 副委員長	L 荒木 明美	函館東LC	○	
キャビネット運営委員会 副委員長	L 渡辺 俊二	函館北斗LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 本間 信孝	森LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 阪井 肇	函館中央LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 高田 眞樹	函館グリーンLC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 嘉堂 卓也	函館臥牛LC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 小林 拓二	函館みなとLC	○	
キャビネット運営委員会 委員	L 金澤 賢一	上磯LC	×	
キャビネット運営委員会 委員	L 西崎 康博	函館元町LC	×	

2022-2023年度
第1回キャビネット会議 出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	全体会議	備考
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 富山 信行	函館東LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 木村 謙一	函館海峡LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 白石 勝士	上磯LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 阿相 忠佑	函館元町LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 嘉堂 卓也	函館臥牛LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 石原 諭	八雲LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 新岡 博正	森LC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 幹事)	L 小山 直子	函館中央LC	○	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 片岡 博	函館グリーンLC	×	
オブザーバー (2022-2023年度 会長)	L 木村有加里	函館みなとLC	○	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
第1回キャビネット会議 議事録

日時	2022年7月30日（土）15：30～17：30		
場所	ホテル函館ロイヤルシーサイド2F		
司会	キャビネット運営委員	L高田	眞樹
記録	キャビネット運営副委員長	L荒木	明美
	キャビネット運営委員	L嘉堂	卓也

* 司会より会議資料訂正の連絡（2か所）

- ①会議資料30Pの取引銀行の”次期”削除
- ②会議資料10Pの8.審議事項下から3番目のクラブ三役～削除

1.開会ゴング 地区ガバナー L馬場 哲也

2.国旗敬礼

3.黙祷

4.出席者紹介 キャビネット運営委員長 L高瀬 孝太郎

5.地区ガバナー挨拶・基本方針説明 地区ガバナー L馬場 哲也

ようやく第1回キャビネット会議が開催できるという気持ちで一杯です。

1月から準備室を開設しまして各ZC、Z委員にはGMA研修会等で苦勞かけたと思います。

またホストクラブに置かれましても函館市内のクラブの皆さん
本当にありがとうございました。

各委員会の委員長の皆さんも今日とこの前の研修会を行いそれぞれの
思いを聞きました。

セミナーも開催しZCや委員長のみなさんにも私の思いがだいぶ伝わった
と思います。

今、331-C地区の会員減少がすすんでおり

須藤前ガバナーのスタート時が1,575名スタートでした。

この6月末のスタートが1,465名まで落ちています。実質110名の減です。

皆さんがご存じのとおり、1,250名35クラブを割れば準地区として
成り立たなくなります。

それが今1,465名迄来ております。大変深刻な問題でございます。

本当に会員増強に力を入れていきたいと思っております。

それにはなによりも皆さん1人1人の力が必要です。

この1年間このメンバーで331-C地区を盛り上げて

行きたいのでよろしくお願ひします。

まずはガバナースローガン

「We Serve」地域からの再起動！待ったなしの改革！といたしました。

地域から起こしていきたい、皆さんアクティビティを楽しんで

地域を盛り上げていかないとライオンズはもたない。

ということで再起動待ったなしの改革としました。

キーワードは「温故知新」

古い教えを学び新しい解釈を得る

名誉顧問の皆さんにはコーディネーターを受けていただき

我々とで一丸となって331-C地区を盛り上げていくためにご協力を得て

おりますのでこのキーワードと致しました。

シンボルマークは御覧の通り

先ほど映像にありましたが1番上に国際会長ブライアン・シーハンの

Together We Can

・単純で、当たり前で、でも確かなこと「皆でやればできる」。

これが合言葉になっており、まさしくその通りだなと思います。

皆でやれば会員拡大はできるという思いです。

この原稿を書いたのが1ヵ月ほど前なのですが

うまくコロナは終息しているだろうと思ったのですが

国際会長が書かれている通りまだコロナパンデミックは

続いているなど実感しております。

それに伴い本当に会員減少に歯止めがかかりません。

世界的にライオンズクラブは危機的な状況です。

日本ライオンズは3年平均4,800人位減少しております。

そして20年後には日本ライオンズは消滅するだろうと言われております。

それを何としても止めなければならないと感じております。

そして特に厳しいのが当地域です。

実は2、3ヵ月前迄、ワースト4位だったんです。

それが今、3位になってしまいました。

このような状況が3年も続いているということです。

コロナによる様々な諸問題がございます。

皆さんご存じのとおり私も何回も言っております。

全体の会員数が1,250名35クラブを割ると移行地域になってしまう。

なんとしてもそれは阻止したいと思ひます。

ですので地域最優先ということでライオンズクラブが

いかに変化に敏感に対応してさらなるリーダーとして

やっていくことが大事だと思ひました。

活動方針はなによりも1番上に会員増強でございます。

家族会員の再検討をしていただき家族会員が導入されていない

クラブが9クラブありそちらにも要請をします。
また既に導入されているクラブにも再検討していただき
特に息子・娘さんを入れてほしいという思いです。
会員増強目標としましては15Pにありますように
新クラブ結成 1クラブ (20名)
新会員増員 1クラブ±1名 x 43クラブ = 43名
新クラブ支部 9ゾーン x 1支部 x 5名 = 45名
計108名の増員
それと5年平均で退会者が90名います。前期は186名退会されています。
何とか食い止めて50名以下に抑えたいと思っております。
次に奉仕活動としてLCIFがございます。
昨年でキャンペーン100が終わりました。
それでも地区での目標設定がされております。
しかし私のスタンスとしては各クラブで話し合っていていただき
納得できる奉仕金額を寄付していただきたい。
そして10万ドルの目標をMJFの1,000ドル献金で
何とかカバーしていきたいと思っておりますので
各名誉顧問の皆様、それとMJFに協力していただける方には
くれぐれもお願いいたしましてガバナー方針とさせていただきます。
これから1年間よろしくお願いいたします。

6.前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶 前地区ガバナー・名誉顧問会議長 L須藤 敏行

ただいま馬場ガバナーから方針説明ありましたが
今の日本ライオンズの現状、そしてC地区の現状詳しく説明があり
どうしていかなければいけないという力強い意志が示されていたと思います。
そして3年間のコロナ禍によって会議がリアルでできませんでしたが
この形が今日久々にできたということを私は非常にうれしく思います。
中村元ガバナー、そして北島元ガバナーは
地区大会を開催できなかったわけであります。
私については、皆さん協力の元、リアルとハイブリットの会議で
最低限のコミュニケーションを取ることができました。
そしてガバナーチームでこの苦境をいかに乗り越えるべきかということで
逆に強固なチームが出来ました。
そして今後どうしていくかと話していた次第であります。
ピンチはチャンスという言葉がありますが3年間皆様本当にご苦労して
各クラブを運営してきたと思います。
これから馬場ガバナーと共に新たな気持ちで
出発できるという新しいチャンスを得たという気持ちで
頑張っていきたいと思っております。

私も微力ですが協力したいと思います。

今ライオンズクラブは変革の時であるということを皆さんご承知のことと思います。

IT化の問題もありますがやはり地域経済が疲弊する中でライオンズクラブをどう継続していくかというのが我々の仕事、役割であると思っていますので是非馬場ガバナーや皆さんと共にTogether We Can、国際会長の言葉ですけど一緒に皆で頑張っていってほしいなと思っています。

そしてこのシンボルマーク、函館の五稜郭

夢は叶わなかったですけども日本に変革を求めて

立ち上がった人達が最後に戦った地です。

そういう気持ちで皆で新たに出発していきたいと思っています。

7長期計画リサーチ委員会報告

長期計画リサーチ委員長

L中村 全博

今日は6つの問題について話しました。

1番目にどう会員増強していくか。

このままだとどんどん会員が減っていったあと数年後にはライオンズは無くなってしまふのかという危機的な状況の中であって会議の中では家族会員や支部会員の問題、そして会則の問題それからブランドステータスの問題等々ありました。

今後の議論にて解決策を明らかにしていきたいです。

2番目に長期計画リサーチ委員会の構成メンバーの件です。

昔からこの議論はありました。

名誉顧問会のメンバーを全員入れるのか入れないのか。

3番目に家族地区会費、クラブ支部会費をを取るか取らないか。

他地区に聞くと取っているところもあるが今、会員が減っている中で取ったら大変なことになっていくのではないかというような議論が出ました。

4番目にLCIFの寄付目標額の件

我々には何々しろと上から言われたらやりたくないというのが本質、でもしてくれたら嬉しいとかお願いしますと言われるとやりたくなっちゃうその辺の所をどういう風に寄付とか奉仕だとかやってもらうか

助けてくれないかと頼み、その人たちを主役にすると喜んでくれるけれども

やってくれやとこちらが主役になるとペアになっちゃう

その辺のことがこんにち明確に表れてきている気がします。

5番目にキャビネット事務局の件

大変事務所経費がかさばります。

そして体験知識を持っている事務員が変わってまったく

新しい人になっちゃうとまた新たなスタートになり損失になっちゃう。

それをどうしたらいいのかという点です。

それからこれからのライオンズのあり方を話していました。
結論は出ていませんが残りの会議で話し合っていきたいと思います。

8.審議事項	議長	L馬場 哲也
--------	----	--------

- ・ キャビネット幹事・会計の担保について
- ・ 地区会計監査の委嘱について
P21～P25参照
この2点について審議

各意見なく拍手により承認

- ・ キャビネット予算（案）について
- ・ 今年度クラブ拠出金にていて
玉井会計欠席の為、吉田幹事より
P26～P29参照
この2点について審議

各意見なく拍手により承認

- ・ 函館キャビネット取引銀行・事務局について
- ・ 地区キャビネット旅費規程（案）について
- ・ 慶弔規定（案）について
P30～P33参照
この3点について審議

各意見なく拍手により承認

- ・ ガバナー公式訪問日程予定表
- ・ クラブ提出議案について
P34～P35
この2点について審議

各意見なく拍手により承認

- ・ その他なし

9.報告・確認事項	キャビネット幹事	L吉田 寛
-----------	----------	-------

- ・ P39～P50 国際レベル参照
- ・ P53～P96 日本レベル参照
- * P88のライオン誌の件説明
- ・ P99～P101 複合レベル参照
- ・ P105～P108 331-C地区レベル参照
- * P18ガバナー函アワード提出期限の説明
- ・ P111～P117 マンスリーレポート参照
- ・ P121～P124 LCIF状況参照

5分間の休憩

10.活動方針・報告

GMT 地区GMTコーディネーター L奥山 幸一

先ほどガバナーの基本方針にありましたように
1番力を入れているのが会員増強であります。
喫緊の課題として正会員の数が1,250名を切りました。
これは私共C地区にとって大きな問題であります。
おそらく3年くらいでC地区は消滅してしまうのではないかと危機感を持っており、当然ガバナーもそのような思いで話していたと思います。
P128参照 このように進めていきたい。

FWT FWTコーディネーター L荒川 祥子

P131参照
ゾーンチェアパーソンの方々には色々なお願いをしますが
どうぞよろしくお願ひします。

LCIF 地区LCIF副コーディネーター L石岡 憲義

ガバナー活動方針の中で力強くお話していたと思いますが
会員増強は何々するよと計画は立てられるがLCIFはそうはいかない。
皆さんのハートで皆さんが選出した馬場ガバナーを
全国のガバナーとして男にしてやってほしいと思います。
皆さんどうぞよろしくお願ひします。

11.ゾーンチェアパーソン活動方針・報告

第1R第1Z ZC L前川 進

P133～P135参照

第2R第1Z ZC L山埜 武

P136～P137参照

第2R第2Z ZC L小川 哲司

P138～P139参照

第3R第1Z ZC L庄司 典弘

P140～P141参照

第3R第2Z ZC L大島 秀雄

P142～P143参照

第4R第1Z ZC L鏡谷 朝詩

P144～145参照

第4R第2Z ZC L三品 孝浩

P146～147参照

第5R第1Z ZC L橋本 正美

P148～P149参照

第5R第2Z ZC L鈴木 秀作

P150～P151参照

12.各委員会活動方針・報告

地区国際大会国際関係委員会 委員長 L吉田 功

P152参照

ライオンズクエスト・YCE・薬物乱用防止委員会 委員長 L末永 玲子

P152参照

会則・アラート委員会 委員長 L作並 真一

P153参照

ECHO・IT委員会 副委員長 L吉居 大輔

P153参照参照

次世代リーダー研修・環境保全・社会福祉委員会 委員長 L堀野 明

P154参照

キャビネット運営委員会 委員長 L高瀬 孝太郎

本日は台本通り進行したいと思っておりましたが冒頭でゴング事件
を起こしてしまいまことに申し訳ございませんでした。

今回初めてキャビネット会議に立たせていただき色々勉強になりました。

第2回会議に向け、また色々対策を取りながら実施したいと思っておりますので
1年間よろしく願いいたします。

13.質疑応答

質問 第5R第2Z ZC L鈴木 秀作

今回たまたま担当Zに葬儀があったがこのコロナの時代で
ZCの役割である弔辞を弔電にできないのか？

回答 第1副地区ガバナー L渡部 義男

今回の家族葬で弔辞はなかった

回答 地区ガバナー L馬場 哲也

弔辞を弔電にはできない

質問 第5R第2Z ZC L鈴木 秀作

今は通夜も告別式も身内だけでやっている
30分くらい前だと香典とか持って行ってしまうんだけど
始まってしまうと他人が入る隙がない

回答 地区ガバナー L馬場 哲也

必ずやらなければならないものではなく相手が弔辞をやらなくていいと言えば
やらなくてよい。事前に打ち合わせをして決めてください。

質問

第5R第2Z ZC

L鈴木 秀作

前回の研修会の時にただ封筒に香典袋と弔辞が入っただけで
何の説明もなかった為わからなかった。

回答

地区ガバナー

L馬場 哲也

前回の研修時は時間が無くて担当の松浦コーディネーターともう一度
詳しい内容の研修会を開催したいと相談していました。
松浦コーディネーターは体調を崩しておりますが8/10のZOOM研修会にて
もう一度説明したいと思っております。

14.閉会ゴング

地区ガバナー

L馬場 哲也

